



アイネックス税理士法人
税理士 山本 高義 様

- ・大阪府大阪市
- ・2020年10月 当協議会入会
- ・2020年月 推進協議会アカデミー前身となるプログラムコースを体験

■6名が受講 知識レベルが向上

Q アカデミーの前身となるプログラムコースを受講されていたいかがでしたか？

当事務所は6名がプログラムを受講しました。財務知識が一定基準に達していない者や財務用語は知っているが上手く説明できない者など、担当者ごとに習熟度のバラツキがありました。

このコース(アカデミー)を受講することで、一定基準の知識レベルが保てたことが非常に良かったと思います。

■動画受講が効率的

Q コース(アカデミー)の研修動画をご覧になっていかがでしたか？

動画は丁寧な解説で分かりやすく良かったです。動画の良い所は、全員が一堂に会さなくても、各人の都合の良い時間で視聴できるため、短時間で学べて効率的でした。

また、動画は繰り返し視聴できることや、移動時間でも視聴できるので非常に良かったと思います。

■テストは理解力が増す

Q コース(アカデミー)には、テストがありますがいかがでしたか？

テストは、一定基準のレベルに達していないと次に進めない仕組みになっているので良かったです。

更にテストによって理解力も増すことができたので、受講者は知識習得の意識も更に芽生えると思います。

■会計データの取込もスムーズでした

Q なぜF+prusを利用しようと思われたのでしょうか？

F&MからF+prusで作成できる「企業財務診断報告書」の説明を聞き、「顧客に役立つ情報なので取り組むべきだ」と思い導入を決定しました。

また元々使っているシステムと比較しても、会計データの取込は簡単でスムーズだったので、作業効率が良いと思っています。

またフォローもあり、満足しています。

■お客様の成功に全力を尽くす

Q 年末の繁忙期にコース(アカデミー)を受講しようと思われたのはなぜでしょうか？

当事務所は事務所理念として「お客様の成功に全力を尽くす」ことを掲げています。

現在、コロナで影響を受けている企業は沢山あり、財務提案は緊急を要します。その中、自分たちが「忙しい」という理由はお客様にとって関係ないことですので、事務所理念を第一に考え受講しました。

正直、現場の担当者は時間を作るのが大変だったと思いますが、やるべきだと判断をしました。

■金融機関にも好評でした

Q F+prusを使って良かったことを教えてください。

通常の決算報告に加え、企業財務診断報告書をお客様に説明し、「短長最適」や「借換シミュレーション」を見てもらったところ、「是非財務支援してほしい！」と依頼をいただきました。その後、銀行に協力を依頼すると、快諾いただけました。

これまでは既存融資の組み換えによる資金調達サポートは行っていましたが、新規の調達支援は行っていませんでした。ただF+prusを使うと毎月のキャッシュフローが良くなり、お客様にも明確なメリットがありました。

コロナの影響で今後どうやって返済していくのかという観点でもF+prusはマッチするので、どんどん活用していきたいと思っています。

■債務償還年数

Q 金融機関との話で「債務償還年数」という言葉は使いますか？

銀行に財務状況の説明をする時は債務償還年数は伝えます。銀行は貸した融資のモニタリングの観点で債務償還年数が10年以内であるとわかると一定の安心感を持っていただけます。